

西宮ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会

2009年6月10日発行 Vol.71 発行者：会長 鈴木英夫 編集：広報部

4月、ロット・エ・ガロンヌ「西宮友の会」からマリー・フィトンさん、ジュヌヴィエーヴ・ティクザートル（ティクサ）さんのお二人をお迎えし、楽しく交流した、その余韻に浸った5月。

6月は、いよいよ総会が開かれ、新年度のスタートです。



今週土曜日(13日)は

2009年度総会です

先月号でお知らせしましたように、今週の土曜日（6月13日）、2009年度NL e G 総会が開催されます。参加申し込みをされておられない会員さんの参加も大歓迎です。

多数の参加で、2009年度のスタートを切りましょう！

総会終了後、会員相互の交流を深めるため、懇親会も開催されます。

なお、総会当日、2009年度会費2,000円の納入も受け付けます。

<総会>

日時 6月13日（土）午後4時から

場所 フレンテ4階 国際交流協会第2会議室

<懇親会>

日時 6月13日（土）総会終了後（午後5時頃から）

場所 フレンテ4階 国際交流協会第2会議室

参加費 2,000円



* 当日、午後2時から同会議室で、フランス語部主催の「フランスを知ろう」も開催されます。詳細は3ページをご覧ください。



ロット・エ・ガロンヌ「西宮友の会」会長

マリー・フィトンさん、帰国後の活動

「帰国記念作品展」6月に開催

4月に行われた「日仏作品交流会」（西宮市主催）のために、出展作家ジュヌヴィエーヴさんと来日され、当会とも交流を深めたマリーさん。

ロット・エ・ガロンヌに帰国後、疲れも見せず、西宮での交流展の成功、みなさまとの感動の再会、新たな発見（とくにお伊勢参りや苔寺での写経など、本格派の日本体験）などのすべてを新たなエネルギーとしてたくわえたようです。

そして、さっそく、次なる行動に着手！まず、今回の西宮での事業を報告すべく、ロット・エ・ガロンヌ県議会議長やアジャン市長と面談し、西宮市長からの親書を渡されました。

さらに、ロット・エ・ガロンヌ県議会の敷地内にある、オランジュリーという建物で、「帰国記念作品展」を県主催で開催することが決定しました。西宮で展示された全作品と、マリーさんが日本滞在中に撮った写真をスライドショーで上映されるそうです。

6月9日夜、県議長臨席のもと、オープニングセレモニーを行い、14日まで展示される予定です。

マリーさんのパワーで、西宮のこと、そして日本のことを広く発信していただき、交流がますます発展しそうですね。

★ ロット・エ・ガロンヌ「西宮友の会」のホームページが公開されました！



友好交流の歴史や、西宮での絵画展など、これまでの活動紹介をはじめ、トゥールーズにある生け花教室や日本文化週間なども紹介されています。

とくに、「これはなんでしょう？」のクイズページには、北山植物園に植えられたアジャン市寄贈のプラムの木の標識写真が載っています！

デザインもとてもおしゃれなので、みなさまも、一度、のぞいてみてはいかがでしょうか。NL e Gホームページのリンク集からも開けますよ。

<http://amisenishinomiya.free.fr/blog/>



Bonjour la France!



「フランスを知ろう」を開催します

テーマ： la Bretagne ブルターニュ地方について



お待たせいたしました。フランス語部の新年度初の例会です。
みなさまおなじみとなった兵庫県国際交流員 Jeremy PICHOT(ジェレミー・ピシヨ)氏に再登場していただきます。

今回は、ジェレミーさんの出身地、ナントのことをお話しいただきました。

フランス西部の重要な町、ナントは、はたしてブルターニュ地方に入るのでしょうか。現在のナントは「ロワール・アトランティック県」の県都、行政圏としてはブルターニュ地方ではなく、ロワール地方となっていますが……。実は、かつてはブルターニュ地方の中心地だったとのこと。ナントは、歴史的、文化的、言語的にはブルターニュなのだそうです。

では、どのような経緯でブルターニュから離されてしまったのか…。

そもそもブルターニュとは、どんな地方なのでしょう。フランスの中でも違う言語、文化、歴史を持つブルターニュのこと、知りたいですね！！

ジェレミーさんの流暢な日本語で、楽しく教えてもらいましょう！

日本語での講演です！ NLeG年次総会の前のひととき、「フランスを知ろう」にどなたでもふるってご参加いただき、ちょっとばかりフランス通になってください！！

開催日 6月13日(土)
時間 午後2時～午後3時30分
場所 フレンテ4階 国際交流協会第2会議室
会費 会員 500円 非会員 800円 ※ 当日、お支払いください。

【参加申込・問い合わせ】

NLeGフランス語部まで、できるだけメールで。
bonjourlafrance@hotmail.co.jpまで

【しめきり】 6月12日(金)

* フランス語部は、今年度、偶数月の第2土曜日午後「フランス語でしゃべろう」または「フランスを知ろう」の講演会を開催する予定です。次回は8月8日(土)です。
乞うご期待！



フランス こぼれ話 ♪ 音楽あふれる6月 ♪

これから日本は梅雨となりますが、フランスではとても心地よい季節。楽しいイベントも多彩に催されます。

一年で昼間が最も長い夏至の頃、6月21日、フランス各地で開かれる音楽祭「フェット・ドゥ・ラ・ミュージック (Fête de la musique)」もその一つです。アジャン市でも開かれます。

クラシック、ジャズ、ロック、テクノなど幅広いジャンルのプロ、アマチュアのミュージシャンたちが、ライブハウスやカフェはもちろん、公園や広場の特設会場、教会、さらには路上で、熱演を繰り広げます。

たとえば、パリでは、入場料はすべて無料！地下鉄やバスなど公共交通機関も深夜まで運行しているので、音楽のはしごをたっぷり楽しめます。

20年ほど前から始まったこの音楽祭、今では、フランスだけでなく、ヨーロッパ各国で開かれ、親しまれているそうです。



★退会者のお知らせ★

3月末で5名の方が退会されました。お疲れさまでした。

石島 通子さん

お世話になりましたが退会させていただきます。ありがとうございました。

金長 マスさん

あの美しいロット・エ・ガロンヌを三度も訪れ、素晴らしい経験をさせていただき、生涯の思い出となりました。本当にありがとうございました。これからの会のますますの発展をお祈りいたします。

村井 伸子さん

会報いつもありがとうございます。昨年夏の足の怪我以来、西宮が非常に遠くなってしまいました。会のますますの発展をお祈りします。

関 奈緒子さん

小林 和子さん

短い期間でしたが仲間に入れていただき、楽しい思い出でした。貴会の発展をお祈りします。

＜編集後記＞今月後半、2つの「ルーヴル美術館展」が京都と大阪が始まります。フランス映画「夏時間の庭」「サガンー悲しみよこんにちは」も、関西で上映されるようです。フランスに触れられる機会が増えて、楽しみです。(新)

事務局 〒662-0911 西宮市池田町11-1 フレンテ西宮4階 秘書国際課内

Tel : 0798-35-3468 Fax : 0798-32-8673

HP : <http://nleg.net> e-mail : info@nleg.net